

お困りごとをお知らせください

2019年  
10月25日

日本共産党

青梅市議会議員

井上たかし

電話 090-8489-5260

## 台風19号 青梅市内でも被害甚大

お見舞い申し上げます

### 日本共産党青梅市議団が被害拡大防止の緊急対応を要請

御岳地域で発生した土砂崩れや水路の流木被害は、さらなる被害の拡大の可能性があり、緊急に対応すべきことを20日、市に申し入れました。市は「緊急性が高い」と判断し、対応にあたりました。

土砂崩れは現在も、民家のすぐ上にある林で止まっています。さらなる土砂崩れを防ぐ手立ては時間がかかるため、台風20号にそなえて避難する場所の開設が必要な状況でしたが、台風の後避難所は閉鎖されていました。そこで、市に対応を申し入れ、「沢井市民センターに避難場所を設置する」ことを確認しました。

また、長期化が予想されるため、通常は住宅に被害があった場合に入居できる市営住宅に、被害が発生する前に入居できるよう、柔軟に対応するように申し入れました。その後も、住民から『市営住宅では電気、ガス、水道は自分で引かないといけないのでは。古い部屋で落ち着いて寝れる状況ではないと聞いた』など不安が広がっていたため、「入居募集したきれいな部屋で、水光熱は避難所として市が手配する」と丁寧な、直接住民に説明してもらおうように要請しました。市からは、その対応をとることと、「ガスコンロは別の空部屋のもの移動できます」という回答もありました。



泥で埋もれ床上浸水



通行止めの吉野街道



倒木が住宅屋根を直撃



泥水で給湯機が故障

### 河辺下グラウンドも大きな被害

テニスコート、サッカー場、野球場も大きな被害を受けています。



流木で埋まった水路。まだ山の上には木が残されているとのこと

### 生活再建への公的支援を

市の山間部では、土砂崩れや崩落、倒木の被害が発生しています。私は、状況の把握とともに、「道路の崩落で都バスが走らなくなって困る。せめて迂回ルートで再開してほしい」「給湯器が壊れお風呂に入れない」など、住民のみなさんのお話を聞き、「都にバスの要請を」「市内入浴施設の開放を」など要望しました。

**10月21日、日本共産党青梅市議団として青梅市に緊急に申し入れた内容(個人情報などの問題から、一部、文言を修正してあります)**



青梅市長 浜中啓一 様

台風19号被害への対策等を求める緊急申し入れ

日本共産党青梅市議団 藤野ひろえ、みねざき拓実、井上たかし

10月12日に上陸した台風19号は、13日時点で把握されているだけでも、市内各地で崖の崩落や倒木、浸水など98件、床上浸水は2件、床下浸水は16件を引き起こしているとのこと。このため住宅の被災や都道の通行止めによって、市民生活に支障をきたしているとともに、今後の台風、大雨によって、市民は不安な生活を余儀なくされています。市もいろいろと対応されている事とは思いますが、日本共産党青梅市議団も現地調査し、市民からご意見を伺いましたので、以下の緊急要望について東京都など関係機関とも連携し対応をお願いします。

**【台風20号にそなえた緊急要望事項】**

- ①、御岳1丁目の水路に堆積している流木と土砂を早急に除去してください。
- ②、御岳の弘沢会館の東側の山崩れが起きて、土砂が住宅の近くまで迫っています。土止め工事など台風20号などに備えた対応を早急にとってください。
- ③、台風19号で発生した被害が、今後の雨などでさらに広がる可能性があります。地域住民の意見をよく聞き、避難所の開設など必要な対応をとってください。

**【台風19号の復旧に関する緊急要望事項】**

- ①、床上浸水や断水でお風呂が使用できない方に、無料で市内の入浴施設が利用できるようにしてください。
- ②、災害ごみについては、自宅が被災しておらず、罹災証明がなくても「災害」の張り紙で収集できるようにしてください。

③、寒山寺の近くの橋が崩落し、吉野街道が途中通行止めとなっています。梅01の都バスが運行できなくて住民が不便になっています。道路の修復とともに、バスの迂回ルートの設定による再開など、早急な対策をお願いします。

④、被災された方への市営住宅の入居について、情報提供と、今後山崩れが起きそうで危険な地域(御岳など)の方が入居を希望されたら、優先的に入居できるようにしてください。

⑤、私有地での被害など、どのような公的対応があるのか不明確で不安という声が聞かれます。住民の意見をよく聞き、対応を明確にするとともに、災害の状況が甚大であることに鑑み、極力、公的対応するようにしてください。

⑥、梅の公園や多摩川を利用したレジャー環境が被害を受けたことにより、営業に大きな影響が出ることが心配されています。市民の住宅や道路とともに、早急な対応をお願いします。

**【台風19号の被災対応や今後の災害にいかすべき緊急要望事項】**

- ①、防災行政無線は台風、大雨の時は聞こえませんので、個別受信機の無償貸出などの対応をしてください。または防災行政無線電話応答サービス 0800-800-0062の徹底をしてください。
- ②、避難所が不足しています。自治会館など歩いていけるところにも設置する事とペットも避難できるよう整備してください。避難所まで移動する手段がない人には送迎の車を運行してください。飲み物や食料、毛布など万全な準備をしてください。
- ③、崩落現場や被災者の意見、要望を丁寧に聞いてください。いろいろな窓口があるので、台風関連の窓口を1本化するなど住民が相談しやすい体制にしてください。
- ④、災害対応の現場で働く職員の過重負担防止の為に、臨時に職員を増やし、都にも財政・人的支援を求めて、災害の対応がスムーズに行くようよろしくお願いします。

以上

**他にも被害状況が寄せられています。お困りごとや市・都への要望など、ぜひお知らせください。**